

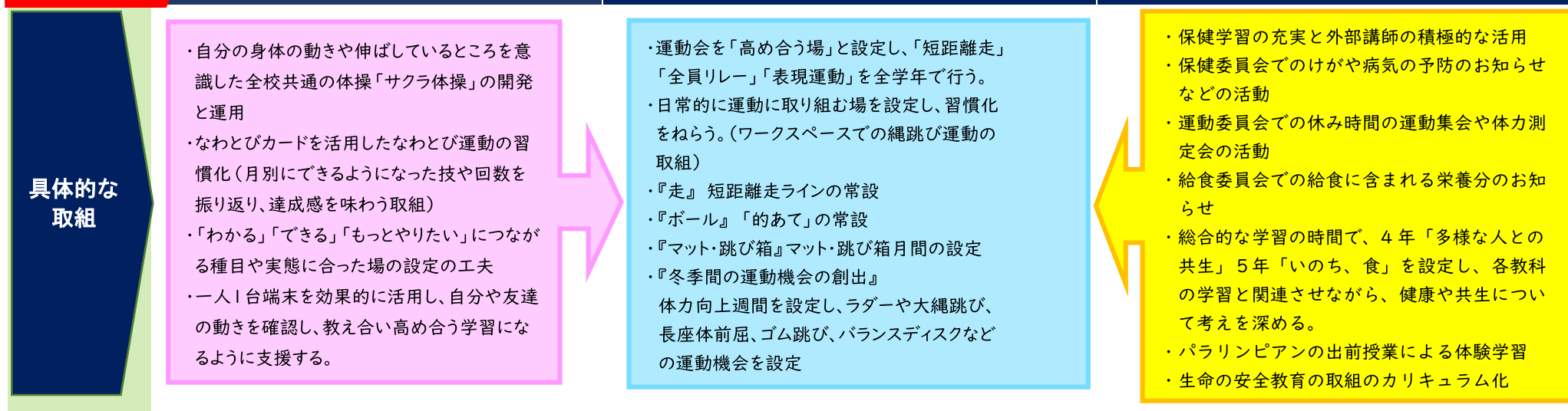
# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：25514

学校名：平岡公園小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	<p>・全国と本校の記録を各種目のT得点で比較すると、長座体前屈、20mシャトルラン、立ち幅とびは、全国平均を上回っている。</p> <p>・握力、ソフトボール投げについては全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>・上体起こしが全国平均を下回っている。また、50m走が全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p>	<p>上体起こしが低いことから「筋パワー」「筋持久力」に課題があると考えられる。50m走がやや低いことから「疾走能力」にも課題があると考えられる。</p> <p>握力、長座体前屈、立ち幅跳びの得点が高いことから、「握力」「柔軟性」「跳躍能力」が向上していると考えられる。</p>
体力・運動能力 <女子>	<p>・全国と本校の記録を各種目のT得点で比較すると、握力、長座体前屈、立ち幅とびについては全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。</p> <p>・上体起こしが全国平均を下回っている。50m走、ソフトボール投げの結果が全国平均を全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。</p>	<p>上体起こしが低いことから「筋パワー」「筋持久力」に課題があると考えられる。50m走とソフトボール投げの結果がやや低いことから、「投球能力」に課題があると言える。</p> <p>握力、長座体前屈、立ち幅跳びの結果が高いことから、「握力」「柔軟性」「跳躍能力」が向上していると考えられる。</p>
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>「運動やスポーツをすることが好き」の質問で「好き」と「やや好き」の合計 R7:男子96% 女子 88%「体育の授業では、進んで学習に参加」の質問で「いつも」「だいたい」の合計 R7:男子 100% 女子 98%「どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。」の質問には『できなかったことができるようになったとき』は「楽しい」「やや楽しい」の合計 R7 :男子98% 女子98%</p> <p>「どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。」の質問には『友達と交流したり、協力できたとき』は「あまり楽しくない」「楽しくない」の合計 R7 男子 2% 女子 12% 「体育の授業で友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで『できたり、わかったり』することがありますか」の質問には、「あまりない」「全くない」の合計 R7 男子10% 女子 23%</p>	<p>意欲的に運動に取り組めるように、場の設定や運動にひたれる時間の確保など、体育授業や体育以外の運動機会の充実が、体力向上につながっていると考える。</p> <p>肯定的な声掛けや励ましなどが、指導者からだけではなく友達同士でもできるような場の設定やみんなが互いに助け合ったり、得意なことを生かし教え合ったりして、高め合える学習になるように支援の更なる充実が必要である。</p>

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------



**家庭・地域との連携・協働**

- ・小中連携の一環として、ICTの活用方法について交流し、研鑽を深める。
- ・地域の方とのつながりを生かし、体育的な活動のアイデアや支援を募ることで、より安心・安全・楽しい運動機会の充実を図る。
- ・多様な人との共生について考える学習で、障害をもった方やパラスポーツに取り組む人とつながり、視野を広げ、考えを深める学習に取り組む。